

ゆうやけ



双海地区公民館 発行	双海地区の人口
双海町上灘甲5821-6	(2月末現在) 3,224人
電話 986-1114	男性 1,507人
FAX 986-1224	女性 1,717人
	世帯数 1,589世帯

今年度も1年間、いろいろな体験ができました

3月2日(土)、本郷の海岸沿いで「サクラ咲くプロジェクト」、上灘コミセン調理実習室で「にぼし飯作り」、文化ホールで「閉講式」を開催しました。

サクラ咲くプロジェクトでは、桜の木に巻き付いたかすらを取り除いたり、歩道に落ちているゴミを拾ったりしました。

にぼし飯作りでは、上灘漁業協同組合女性部の皆様のご協力を得て、低学年はにぼしの骨などを取る作業を、高学年はその他の食材を切る作業を行いました。子ども達は手際よく作業し、とてもおいしいご飯が完成しました。中には4回もおかわりをする強者もあり、満足のいく1日となりました。

閉講式では、若松実行委員長から全員に修了証が授与されました。一人ひとり、1年間の感想をしっかりと発表していました。最後に今年度の活動をスライドショーで振り返り、1年を締めくくりました。



みのり画

参加者の感想

- 調理実習で、ねぎやごぼうなどの食材を切るのが楽しかったです。(そうすけ)
- 桜に巻き付いているカスラが思った以上にいっぱいあったので驚きました。(るいさ)
- いりこを割くのが楽しかったです。(かんだ)

1年の締めくくりは、親子対決

3月5日(火)、下灘ふれあい体育館で保育所の4、5歳児と保護者を対象に「キッズサッカーフェスティバル」を開催しました。当日はたくさんの保護者が参加し、楽しく交流しました。また、長年コーチを務めてくださった、猪口コーチの引退試合ともなりました。猪口コーチ、長年地域の子どものために指導していただき、ありがとうございました!



上手にできたかな? おやつ作り

2月29日(木)、上灘コミセン調理実習室で「家庭教育学級」を開催しました。当日は、絵本の読み聞かせや子どもの好き嫌いについての講話を聞いた後、保護者といちご大福、ショコラサブレ、みかんジュースを作りました。園児は保護者と一緒におやつ作りをして大満足の様子でした。参加された皆さん、ご家庭でも家族の絆を深めてくださいね!



4月の行事予定

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	スポーツ推進委員会
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	双海地区公民館運営委員会
11	木	双海町こども教室実行委員会
12	金	双海地区自治公民館長会
13	土	
14	日	
15	月	体育部長会
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	体育部長会
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	

由並短歌会 令和六年三月一日歌会作品

新しき年を迎えた一瞬に地震と津波に万人の涙
伊予灘の風に香りて春を告げ野に水仙の凛とかぐわし
赤と白の椿の花の絵馬吊りて椿神社の境内賑はふ
滑り川の兩岸飾る氷柱のま白き色に映ゆる溪谷
老夫婦手に水仙の無人駅波の遠音のさやけく聞こゆ



稲田 文子
久遠
田和 裕子
山崎タマミ
上田 稔

双海町ジュニアリーダー会員大募集!

双海町ジュニアリーダー会は、青少年事業を中心に活動する学生ボランティアの団体です。登録したメンバーは、各行事のスタッフと一緒に活動したり、行事を企画・運営したりします。参加を希望する方を年間を通して募集していますので、お気軽に下記の間合せ先までご連絡ください。一緒に楽しく活動しましょう!

【対象者】
双海地域内の
中学生・高校生・大学生

【間合せ先】
双海地区公民館
電話986-1114



俳句同好会 令和六年三月句会作品

まだ窓に春燈のごとママレモン
足任せ畑の畝合春の霜
啓蟄や蛙惚けて土の色
空色のベンチ卒業記念品
菜の花や親子遍路の町はずれ
百千鳥防災頭巾縫ふ窓辺
山笑ふヒヤリハットの自動バス
鶯や先達口に指当てる

亀岡 洋平
西崎三和子
早崎 洋子
大山 真一
上田 稔
小泉 和子
池田フデコ
東 正三

主事部屋

桜が咲き始め、小中学校の入学式を迎える時期となりました。昨年度は、公民館行事にご理解、ご協力いただきありがとうございました。今年度もよろしくお願いいたします。今回、公民館職員に移動がありました。新しい主事については来月号に掲載予定です。(谷崎)

沖縄の音色が届く

3月14日(木)、4人組グループ「うーまく」の皆さんをお招きし、第9回レディースセミナー「沖縄三線講座」を開催しました。最終回となる今回の講座では、今年度最多となる24名の方が参加しました。

演奏が始まると、沖縄三線や、三板の音色で会場はすぐに沖縄の雰囲気満たされました。受講生の皆さんは手拍子をして演奏を聴き、終盤になると席を立ち上がり音楽に合わせて踊るなど楽しい時間を過ごしました。

受講生の皆さん1年間ありがとうございました。また来年度もお待ちしております！



モルック教室開催！

3月10日(日)に灘町2丁目公民館、11日(月)に三島公民館でモルック教室を開催しました。

当日は、両地区ともに10名以上の参加があり、年齢層も幅広くとても盛り上がった教室となりました。

参加された地域の方からは、「久しぶりに子どもを見たな」という話があり、「集う」ことの重要性について再認識できる機会となりました。



宇和島市津島町を視察

2月28日(水)、伊予市公民館運営委員等合同視察研修で宇和島市津島町岩松公民館へ視察に行きました。

当日は、市内の関係者25名が参加し、双海からは7名が参加しました。

宇和島市では、コミュニティスクールを令和2年度から導入されており、伊予市も令和6年度から双海地域での導入、令和7年度には伊予市全域での導入を予定しているため、コミュニティスクール導入に向けた様々な意見交換をすることができ、非常に有意義な研修会となりました。



4年ぶりに開催！双海文化協会視察研修

3月12日(火)、コロナ禍で実施できてなかった双海文化協会の視察研修を4年ぶりに開催しました。今回は、四国水族館・善通寺へ行って研修をしました。当日はまだ肌寒い日でしたが、四国水族館ではイルカショーを観たり、四国周辺の海に生息する生き物を中心にした展示を見学したり楽しい時間を過ごしました。また、弘法大師御誕生の寺、善通寺では御影堂地下の「戒壇めぐり」をし、暗闇の中で自己を見つめなおす体験もしました。参加された皆さんは有意義な時間を過ごされていました。



上灘サッカー育成会50・60が県リーグ優勝

上灘サッカー育成会40・50・60・70部員総数75名の令和5年度の活動が全て終了し、様々な活動成果を残せました。

今年度の県リーグ戦では、全カテゴリー優勝という目標には届きませんでした。40代が2位、50代、60代は全勝優勝、70代は2位という成績を収めました。

50代、60代は4月21日(日)に愛媛県代表として、全国大会への出場をかけた四国大会に出場しますが、恥じない成績となるよう頑張ります。

今後もサッカーを楽しみつつ年代の垣根を超えた交流をしながら、愛媛・四国のトップを目指します。その中で諸先輩がチーム名に託した地域の育成、活性化、活動支援などを行っていきたくと思っています。地域を忘れずサッカー仲間と共に少しでも地域振興、活性化の力になれるよう前向きに捉えていきたいと考えています。

毎週水曜日の夜間練習を希望する児童生徒がいれば、ぜひ一緒に汗を流しましょう。待っています。



1年間フル稼働、双海町ジュニアリーダー会

青少年事業のボランティアスタッフから始まり、肝試し大会、ベンチ作り、CM動画作りなど、激動の1年を過ごしてきた双海町ジュニアリーダー会。地域の皆様の支えがあって、様々な表彰を受けることができました。地域の皆様、この1年間温かく見守ってくださり、誠にありがとうございました。令和6年度も様々なことに挑戦していく双海町ジュニアリーダー会を、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



退任者よりあいさつ

私が赴任したのが平成31年4月、それから5年間も双海地区公民館主事として従事させていただきました。地域の皆様、自治公民館の役員の皆様、関係諸団体の皆様、そして私を公民館主事として導いてくださった全ての方々のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

この5年間、幼いころから私を育ててくれた地域に恩返ししたいとの想いで活動してきましたが、コロナ禍における公民館活動は決して簡単なものではなく、私の力量不足で地域の皆様におかれましては満足いく活動ができなかったのではないかと思います。悔いが残るところです。

公民館主事時代は、主に青少年健全育成事業に従事し、子ども達の「ふるさとを愛する心」を育ててきました。青少年事業を通じて、たくさん子ども達が集い、ふるさとの歴史や文化、産業などを学びました。そして、そこには必ず地域の大人たちがいて、子ども達と地域を結んでくださりました。「地域の子は地域で育てる」その言葉の中に双海の良さが凝縮されているのではないかと思います。今後コミスクが始動しますが、ぜひ、地域が一丸となって、地域の宝である子ども達を育ててほしいと願います。

私はふるさと双海町が好きです。その想いはこの5年間でさらに強くなりました。そして、そう思えたのも公民館活動を通じて地域の皆様と関わることができたからです。この5年間私を育ててくださり、ありがとうございました。双海地区公民館を離れますが、皆様から頂いたこのご恩は決して忘れません。またいつの日か必ず恩返しに参ります。また地域で見かけたら声をかけてやってください。5年間、本当にありがとうございました。(出海 佑樹)